

◎サポーターほっとニュース

「サポーターほっとニュース」では、障がい者サポーターとして登録された方の活動や、サポーター制度への期待を含めたコメントやお話などの情報を紹介していきます。

第4回目は、障がい者施設の商品のショップ、「UMU（う～む）」をご紹介します。

【第4回】UMU（う～む）がオープンしました！

熊本市中央区の上乃裏通りに、7月2日、新しいお店がオープンしました。

UMU（う～む）という名前で、店内では、かわいい雑貨、すてきなアート作品、毎日使える食器や文房具などを販売しています。

UMU（う～む）の商品はすべて、障がい者施設で作られた商品と、障がい者アーティストの作品です。障がい者施設では、一般的な企業で働くことが困難な方々が、食品や小物雑貨などを作って販売し、その売り上げが障がいのある方々の収入となっています。

UMU（う～む）という名前には、

「障がいの有無（うむ）に関係なく、いいものを生み出す（うむ）」

「いいものを生み出す力添えをする場所、一緒に悩んで考える場所の（う～む）」

「お客さまが商品を手にとって納得する（うむ。。。）」

など、さまざまな思いが込められています。

みなさんにUMU（う～む）に遊びに来ていただき、たくさんすてきな商品に出会っていただきたいと思います。

また、障がい者サポーターに登録している方は、ご購入の際にピンバッジを提示していただくと特典があります（※店内販売のみ）。

お店のホームページでも商品を紹介していますので、ぜひご覧ください。



場所：熊本市中央区南坪井 1-17（上乃裏通り沿い）

電話：096-221-9326

営業時間：11:00～21:00（火曜定休）

HP：http://umu2014.com



Topics

心の輪を広げる体験作文・障害者週間のポスター募集！

障がいの有無に関わらず、誰もが地域や職場・学校などでともに支えあって暮らす「共生社会」の実現を目指して、障がいのある人とない人の心のふれあい体験をつづった「心の輪を広げる体験作文」と、障がいのある人に対する理解を深めるための「障害者週間のポスター」を募集しています。

日々の暮らしの中で、障がいについて感じたことや体験を、作文や絵で表現してみませんか？ 詳しい応募のきまりは、別紙チラシをご覧ください。

Topics

熊本市現代美術館でのイベントスタッフ募集！

熊本市現代美術館教育普及事業「アートえんにち 2014」の一環として、「お絵かき道場」が開催されます。

今回は、30名の小学生が、車椅子の操作体験など、障がいについてレクチャーを受けた後、「障害者週間のポスター」コンクールに応募するポスターを描きます。

そこで、小学生の車椅子操作体験の補助を行ってくださるボランティアの方を、障がい者サポーターの皆さんから募集します。

- ・日 時：平成26年8月24日（日） 12:30 集合（14:00 過ぎ解散予定）
（8月23日（土）10:00 から30分程度レクチャーを行いますので、そちらにも参加をお願いします。）
- ・場 所：熊本市現代美術館（ホームギャラリー）
- ・必要人数：10名 ※なるべく車椅子を扱ったことがある方
（多数の応募があった際は、こちらで選考します。）
- ・応募方法：熊本市 障がい保健福祉課 企画調整班（096-328-2519）へ電話
- ・募集×切：平成26年8月15日（金） 17:00 まで

Topics

手話を交えた絵本読み聞かせ会のご案内

熊本市現代美術館にて、手話を交えたお話会「てとてが織りなすおはなしの世界」が開催されます。また、お話会の前には、手話を使っての絵本読み聞かせを始めたきっかけなどの体験談を聞くことができます。是非お気軽にご参加ください。

- ・日 時：平成26年8月23日（土） 11:00～11:40
（体験談は 10:30～11:00）
- ・場 所：熊本市現代美術館（ホームギャラリー）
- ・費 用：入場無料
- ・協 力：手話による絵本読み聞かせグループ「てとてとてんとうむし」

